

西合志東小学校便り



校訓【元気いっぱい 温もりのある 誇れる 西合志東小】第13号
令和6年9月10日 文責：有内 弘

9月は前期のまとめ・学びの振り返りで → 学ぶ力UP

【学校教育目標】

「主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する児童の育成」 ～可能性を力に～

夏休みが明けて約2週間程になりますが、大変暑い日が続いています。

学校では熱中症対策として子どもたちに

●規則正しい生活（十分な睡眠など）

●水筒持参

●ぼうし持参・着用 を指導しています。

また学校全体では、暑さ指数を1日5回測定し、31以上（原則運動は中止 環境省）の場合は運動場での体育や遊びを控えています。実際に体育が実施できる時も、途中での水分補給や日陰での休憩なども取り入れています。

9月は前期のまとめの時期です。4月から8月に学習したことや夏休みに学んだことなどを振り返り、着実に身に付け、まとめをする時期ということになります。

「勉強した？」「宿題はした？」ではなく、

「さあ、何から始める？」

と声かけをすることで子どもに意思決定をさせてみてください。（そう簡単にはいかないかもしれませんが）自分で決めたことはやろうとする主体性が生まれます。主体的な行動の積み重ねがよりよい習慣となり、自立へとつながっていきます。

◆めざす子どもたちの学校での様子◆

【元気いっぱい】



3年生が算数の授業で自分の考えを元気に発表しています。

あまりのあるわり算 $13 \div 3$ 、かけ算九九に答えがない計算をどうするか、子どもたちは式や計算の仕方をいっしょうけんめい考えて、答えやあまりを求めています。

【温もりのある】



2年生が算数の学習で、3つの数のたし算について考えています。順序よくたす方法や（ ）を使ってたす方法を学んでいました。

【誇れる+夢の実現】



4年生が音楽の学習で、楽しそうに歌ったり、体を動かしたりしています。この時間は「ゆかいに歩けば」の曲想をつかむ学習でした。

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名 「天気と気象の事典」 

～空のギモンがまるわかり～

気象に関する「なぜ？」がすっきりわかる。空が青いのはどうして？線状降水帯ができるのはどうして？温暖化で雷が増える？台風はどうやってできる？

著者 武田康男 発行所 株式会社永岡書店